

東西条地区住民自治協議会だより

「人と歴史と緑が醸す笑顔と交流のまち東西条」



第58号

令和4年9月25日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023

さわやかな気候になりました。収穫の秋です。

赤トンボが飛び交うさわやかな気候となりました。圃場では、農家の皆さんが施肥、水の管理、草刈りなど丹精こめて育てられた稲がすくすくと育ち、稲穂が黄金色に輝く、収穫の秋を迎えています。

また、今年の夏は、例年より気温が高く、熱中症対策に気を配る日々が続きました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

3年目に入ったコロナ禍は、感染力の強いオミクロン株のB.A.5が主流となり、お盆の時期に人の移動が多かったことなどから感染が拡大する傾向が続いてきました。今月中にオミクロン株への効果が高いワクチンの接種が始まると報道されています。また、今秋はコロナウィルス感染症とインフルエンザの同時流行も懸念されています。引き続き、マスクの着用、手洗い・消毒、三密の回避といった基本的な感染防止対策の徹底や、ワクチン接種が重要となっています。皆さん、日々の健康管理に十分気を付けていただきたいと思います。

8月14日には、4年ぶりに「吉土実盆踊り」が東西条地域センターで開催されて、600人近い地域の皆さんに楽しんでいただきました。子どもたちの和楽器演奏、歌謡ショーもあり、最後には、観客の皆さんと一緒に東広島音頭を踊り、和やかな交流の輪が広がりました。これからも地域の皆さんのお力添えをいただき、伝統文化である吉土実盆踊りを守り伝えていきたいと思ひます。

8月26日には、東広島市総合防災訓練が分散型で実施され、東西条地域センターでは、避難所運営訓練がありました。市や社協の職員の指導のもと、自治協、防犯防災部会、自主防災会、女性会等の皆さんが多数参加されました。広島国際大学の学生さんにも応急救護訓練に参加協力していただきました。有意義な訓練となりました。

コロナ禍が続き、住民自治協議会でも、行事が中止・規模縮小となるものがあります。今後もコロナ禍の状況を注視しながら、感染防止対策を徹底し、住民の皆さんの健康や安全安心を守る活動を行ってまいります。自治協の活動にご支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。(東西条地区住民自治協議会会長 井林宏司)

福祉部会の活動紹介

今年度も早6か月が経過します。相変わらずのコロナ禍の中ですが、その対策を行いながら今年度の活動を進めております。今回はその中から2つの活動について紹介いたします。

1 地域サロン「元気にいちさんすい」

地域介護予防等活動応援事業として補助金を受けての事業です。名前の通り月の1と3の水曜に毎回20数名の参加を得て、楽しく実施しております。前半の「歌声」メニューと合わせて、後半は介護



予防に繋がる各種のメニュー（百歳体操、頭の体操、お口の体操、手遊び、ゲーム、絵本など）に楽しく取り組んでいます。現在若干のメンバー追加受け入れ可能な状況です。参加に興味をお持ちの方はお問い合わせください。

2 子ども民生委員体験活動

小学校の児童に地域の高齢者宅を民生委員の方と一緒に訪問してもらう活動です。地域での助け合いや思いやりを体験する一助にと思って続けております。皆様のご理解、ご協力により恒例の行事となりました。本年も敬老月間の9月に各地域で実行されています。「子ども民生委員」を見かけられたら、優しい声掛けでの応援をお願いいたします。

福祉部会長 原 弘

「第45回吉土実ぼんおどり」吉土実盆踊り保存会主催

8月14日午後7時～9時、東西条地域センター・駐車場において「吉土実ぼんおどり大会」を行いました。市長様、衆議院議員事務所顧問様、お二人の県会議員様、市議会議員様をお招きして、規模を縮小して4年ぶりの久々の大会でしたが大変盛り上がりました。コロナ禍で検温とアルコール消毒を徹底して入場していただき、皆様にはご協力に対し感謝申し上げます。早くコロナが収束して、もっと盛大に行われることを願います。（共催：自治協地域活性化部会）

・また、8月21日に午後7時から安芸国分寺において、施餓鬼法要奉納盆踊りも行われました。

地域活性化部会長 松原 國昭



災害時は避難要支援者へ連絡しよう！



災害時には高齢者や身体の不自由な方々を地域でサポートし、声を掛け合い一緒に避難して下さい。危険が切迫してから出される“警戒レベル4・避難指示”の発令で慌てて避難するのではなく「警戒レベル3・高齢者等避難」が出た段階で、ご近所の方々と安全を確認しながら所定の避難場所に避難することが命を守る基本です。

「避難行動要支援者の支援」事業を今年度も9月5日着便の郵送で行いました。

“住民自治協議会・支援プラン事業「コロナ禍における避難行動要支援者宅訪問」について”のご案内は、訪問時にご使用して頂くマスクを同封し、要支援者・支援者の皆様（約300先）に発送しました。昨年度と同様に“避難行動要支援者・個別計画”で、「支援者」にご登録いただいた方に「要支援者」宅を訪問していただき、災害時の要支援者（支援の必要な方）と支援者の相互の避難方法の確認、ならびに要支援者の体調や生活環境の変化がないか、対面交流により確認をして頂く活動です。ご多忙のところ恐縮ですが、台風シーズンでもありますので、確実な訪問をどうぞ宜しくお願い致します。

*東広島市市民活動情報サイト「すきかも」に年間行事予定表をアップ（登録）しました。

スマホ・タブレット・パソコン等で閲覧してみてください。

スマホ・タブレットから 読み取って下さい ⇒

今後も情報等「すきかも」にアップ（登録）する予定です。



総務部会長
山崎 和美



防犯・防災部会の活動紹介

防犯大会（みまもりネット交流会）報告

7月17日（日）9：30～ 東西条地域センターに於いて、東西条小学校黒川校長先生、講習会講師：原交通指導員にご参加いただき、東西条みまもりネットで活動されている25人出席のもと“防犯大会（みまもりネット交流会）”が開催されました。

開会に先立ち、日頃から見守り活動にご尽力を頂いている7名の方に、黒川校長先生と井林会長から感謝状の贈呈を行い、続いて原交通指導員から「見守り活動のポイントと留意点」と題して、講習と実技指導をして頂きました。参加者から“参考になった！”との声。その後、交通班（グループ）に分かれ、日頃の見守り活動で気付いた事、改善点等について話し合いが行われました。参加者の皆様、本当にお疲れさまでした

防災研修会報告

7月24日（日）9：30～ 東西条地域センターに於いて、研修会講師 東広島市危機管理課石丸、倉本様をお招きし、平素から各区で自主防災活動をされている自主防災会長ほか26名出席のもと「マイタイムライン（災害時行動計画）」の研修会が開催されました。

マイタイムラインとは“いざという時に慌てずに行動するため、災害が発生したとき自分の家族が「いつ」「誰が」「何をするのか」などを決めておくものです。災害の時には、冷静な判断ができないことがあります。落ち着いて考えられる普段からいざという時に備えることが大切です。参加者の皆様、本当にお疲れさまでした。

市総合防災訓練（東西条会場）の参加報告

令和2年度から新型コロナウイルスの感染拡大のため中止されていましたが、本年度は会場、日時を分散して開催されることとなり、8月26日（金）13：30～（ ）東西条地域センターに於いて、市総合防災訓練が開催されました。東西条地区から井林会長ほか部会役員、各区自主防災会メンバーの総勢21名が参加しました。

東西条地区では「避難所の開設・運営及び応急救護処理訓練」で、東広島市役所・消防署・消防団および広島国際大学他・東西条地区参加者により行われました。中でも、応急救護訓練では東西条から参加の女性5名全員が参加され真剣に出血・骨折対応、搬送方法、AED等をこなしておられました。

当日は、NHKとカモンケーブルが取材に来られ、特に東西条から参加の女性の撮影やインタビュー等をされていました。

過去の被災者の体験談“経験したことしか出来なかった。”日頃からの備えが大切です。参加者の皆様、本当にお疲れさまでした。

（防犯・防災部会長 渡橋 誠）

